

地域を考え、時代を創る、新しい日本を一緒につくりましょう。



Heart to Heart 510 Smile man

後藤しげゆきニュース

2003
春季号
Vol.23

発行/後藤茂之 後援会

[ホームページアドレス]http://www.510.to [メールアドレス]goto@510.to

●諏訪事務所/〒392-0017 諏訪市城南1-2542 ●塩尻事務所/〒399-0738 塩尻市大門七番町5-12 ●木曾事務所/〒397-0000 木曾郡木曾福島町上塩淵2690



▲「KEEP GOING」引き続き改革路線を推進します。



▲地元政治資金パーティー
多数の来賓を代表して岡谷、諏訪、茅野各市長、木曾郡町村長会長からご祝辞をいただきました。ご協力いただいた皆様には心より御礼申し上げます。

経済構造改革の断行

景気や地方経済の状況は大変に厳しい。経済の立直しのためには、規制改革、既得権の見直し、内外価格差の是正、新

イラク問題の早期解決を

毎日の戦争のニュースに心が痛みます。人類にとって不幸な戦争を一日も早く終わらせるために全力を尽くす責任が日本を含めた各国にあります。

改革路線を引き続き堅持

政治の停滞は許されません。行政改革、制度改革、透明な政治プロセスの確立等は急務です。政治理念や政策を明確に提示し、その実現のために行動する時だと思えます。今後とも、責任ある改革のために全力をつくします。

責任ある改革政治を一直線

キープ・イート・イン・グ



産業の創出・技術開発支援、不良債権問題への適確かつ大胆な対応など経済の構造改革、システム改革が不可欠です。その際構造改革が理論倒れならぬ様併せて金融政策、円安誘導等のデフレ対策を講じるべきことは、これまで申し上げてきた通りです。特に、不良債権の処理については、大企業分は法的処理スキームで早急にすすめるが、中小企業分は経営実態に即した審査ルールによりやる気と能力のある者を直接償却に追い込まないなどの確信性が強く求められます。

一方で最近ではデフレの深刻化もあって、まず歳出の追加等によってデフレを克服した後痛みを伴う経済構造改革に取り組むべきとの議論もありますが、反対です。デフレの最大の原因は不況であり、構造改革により経済が良くなってこそデフレ問題は本当に解決されるからです。

語る

後藤代議士

Q & A

Q 政界再編成についてどう思いますか？

A 政界を再編成すべきです。政治理念・政策軸により再編された政党が、政権交代の緊張感の中で政策を競う政治を多くの国民が望んでいます。しかし、単なる野党統一など理念や基本政策の異なる既存政党による連携は、こうした再編成と異質なものです。政界再編成を実現するためには、既存の枠にとらわれない責任ある政治家を一人でも多く当選させることです。

Q すべての人に公正であるために何が一番大切でしょうか？

A すべての人に、教育の機会の実質的平等を保証することです。第一にまず教育です。

Q 公共事業については？

A 国民の生活やインフラの整備のために必要な公共事業は大切です。しかし、過去のよう景気対策のためのバラマキ型追加などは、かえってひきの引き倒しになります。十分に議論されていない事業の採択や効率的でない執行などは見直さねばなりません。今後、基礎的自治体に生活関連事業の補助金をまとめて交付するなど地域において事業を採択すれば、地域住民の議論によって優先度や効率性は自らチェックできます。ナショナルミラム論や政策評価方式など体系的に議論すべきです。

Q プライベートに目標にしている減量は？

A 正月、新年会などによる四キロ増分は減らしましたが、後は一進一退。花見や会合などでアルコールすすめないだけでいけると助かります。(笑)